

平成30年度 NPO事業 事業報告書

特定非営利活動法人 古川学人

	事業名	詳細	時期
N P O	被災地支援事業	被災地支援「あなたを忘れない 心をむすぶコンサート」 出演：土田英順氏(チニリスト) ①古川中学校(ピアノ、吹奏楽部との共演)が会場 ②記念館を会場とした一般向けの演奏会 *大崎コミュニティカレッジとの共催	①古川中学校(5月12日) ②当館(5月13日)
		南三陸SAPへの事業協力(会場貸出)	通年
	東アジア交流事業	①映画「望郷の鱈」上映会 *「ボランティアサークルこだま会」との共催 ②写真展「櫻井一郎が見た満州」	①8月5日 ②10月14日～12月2日
	キッズ教育支援 (小・中学生対象)	①NPO法人synapse40への協力 (誰もやらない子ども献菓子屋プロジェクト入社式、 共生社会の実現に向けた市民フォーラム) ②夏休み自由研究サポートし隊 ③小・中学生の入館料免除(北河小学校、古川黎明中学校) ④職場体験学習の受け入れ(古川第三小学校6年生、古川黎明中学校2年生)	①7月1日、12月9日 ②8月2日～5日 ③通年 ④通年
	ヤングジャパン 応援プロジェクト	①高校生デモクラシー塾 (古川黎明高校1名) ②高校生・大学生見学の入館料免除 (古川黎明高校文芸部、古川学園高校、尚絅学院大学、他)	①②通年
	おおさき 社会貢献大賞	①「吉野作造記念 第1回 おおさき社会貢献大賞」取組み事例募集 吉野作造の精神に基づいた活動をした小中高生を表彰する企画。 応募数:10件 最優秀賞:1件 「ノラ猫の殺処分ゼロを目指しての活動。さくら猫(地域猫)の普及活動」 若見明珠さん 優秀賞 :4件 奨励賞 :5件	①表彰式1月27日
	主催者・ シティズンシップ	①高校での主催者教育事業 (角田支援学校、泉館山高校、古川学園高校) ②日本学術会議サイエンスカフェin吉野作造記念館 テーマ「高校生の政治参加」 参加19名(古川高校、古川黎明高校、古川工業高校、大崎中央高校)	①通年 ②10月6日
	健康増進事業	①はじめての子ども食堂(「GWイベント」と連携) 子ども食堂の仕組みと雰囲気を経験し、理解を深めてもらった。	①6月4日
	環境デモクラシー	環境に良い取り組みや環境について学ぶ機会を提供する企画。	通年
	元気発信 まらカル事業 (芸術文化振興)	①こども美術教室「つくるぞう」 (金屋工芸作家の新田亜紀子先生によるペットボトルランタンづくり) ②写真展「昔の街を写真で再現しよう！」 *未来クエスト×スクエア主催 ③カラフルワクワク展「渡辺ヒロミワールド」 (色鮮やかな絵やコラージュ、柄やバッグなど約100点を展示)	①8月12日 ②9月15日～17日 ③12月7日～16日
	平和事業	非核平和創造クラブを中心とした世界平和創造に関する 企画への協力事業	通年
	研究会・学会等 受入れ	各種、研究会・学会等の受け入れ	通年
	社会貢献事業	荒雄公園合同駐車場および多目的広場の定期清掃(開館日に実施)	通年

平成30年度 吉野作造記念館指定管理事業(本事業) 事業報告書

特定非営利活動法人 吉川学人

	事業名	詳細	時期
顕彰型	企画展	①前期企画展「働く人の権利を求めて」 記念講演「現代の労働問題と日本社会—ブラック企業問題とは何か」 NPO法人POSSE 代表理事 今野晴貴氏	①5月27日～8月5日 (講演8月30日)
		②後期企画展「時代をつくった女性たち～大正女性の豊かな生き方～」 記念フォーラム「これからのシワワセな生き方」 ・記念講演「女性たちへの応援歌—先先に学ぶ勇気と元氣」 武蔵大学名誉教授 国広陽子氏 ・エブリー♪おおさき「よりみちトーク」 パネリスト3名	②1月6日～3月24日 (フォーラム3月2日)
	入門講座	①前期講座「明治維新150年と吉野作造～西郷どんの時代背景が分かる！」 ②後期講座「吉野作造入門講座」 *いずれも小崎理主任研究員が講師	①7月18日(市図書館) ②1月16日(市図書館) 20日(当館)
	基礎講座	①前期「吉野作造の文章を読んでみよう」 ②後期「吉野作造の文章を読んでみよう」 *いずれも氏家仁館長が講師	①4月12、15、19、22日 5月10、13、17、20日 ②12月8、9日 1月10、13日 2月7、10日
	前期郷土史講座	①講座「岩出山時代の伊達政宗」 *講師は佐藤憲一氏(元仙台市博物館館長)	①2月23日
	後期郷土史講座	①講座「吉野作造と本郷教会での自由恋愛論」 *講師は後藤彰信氏(柴田町文化財保護委員)	①2月23日、3月8日
	憲法記念日講演会	①講演会「立憲主義と吉野作造」 *講師は平地秀哉氏(國學院大学法文学部教授)	①5月3日
	テーマ展示	①展示「絵と写真で見る大正モダン文化」 ②写真展「写真で見る明治・大正の古川」	①4月1日～2019年2月8日 ②4月1日～2019年3月30日
	公募論文	第6回吉野作造研究賞作品募集 *応募作品無し	応募締切 7月31日
	各種出版事業	「吉野作造研究」発行(全84頁、400部)	3月
資料収集・保存・研究調査等	資料収集・調査研究(吉野関係資料の収集、布施辰治関連資料調査、他) 保存(常設展示室の電球LED化、温湿度管理、他)	通年	
指定管理	教育普及事業	①学校・団体関係への出前講座・講演会 (古川中学校熊校記念日講演会、いきいき学園、栗原市築館地区コミュニティ推進協議会、他)	①通年
		②吉野作造かるたの制作 (絵札は市内の中学・高校生が制作、全44種類、150部) ・大崎市内の中学、小学校に寄贈 ・当館ホームページにかかるたを無料公開 (データを印刷すると「かるた」を作ることが可能) ・「吉野作造かるた原画展」の開催 ・ミニ展示「かるたで学ぼう吉野作造」	②通年 原画展(1月27日～2月6日) ミニ展示(2月7日～3月31日)
		③巡回パネル展 小・中・高校を対象とし、学校の空きスペースを活用した巡回展 (実績:古川第一小学校、古川中学校、古川黎明中学校)	③通年
		④吉野作造検定(入門・中級)の開催 受験者数13名、合格者12名(入門:9名、中級:3名)	④1/27
	人材育成研修会(第12回)	テーマ「日中国交回復40年」 8/31基調講演「清末知識人と明治日本—兆民・蘇峰から梁啓超へ」 朱琳氏(東北大学准教授)★ 9/1講 義「日中戦争における戦争拡大の構図」 手嶋泰伸氏(福井工業高等専門学校講師) 講 義「五四運動と日本」 武藤秀太郎氏(新潟大学准教授) 9/2成果報告会 参加学生23名:東京大、東北大、慶應義塾大、新潟大、同志社大、駒澤大、京都大	8/31～9/2
読売・吉野賞受賞者講演会	①読売吉野賞贈賞式への出席(東京) ②深井智朗氏講演会(講師の都合により中止) 読売新聞および中央公論社主催の「読売吉野賞」受賞者による記念講演会の開催。	①7月 ②1月(中止)	
記念館だより	掲載内容:活動報告、見学感想文、寄贈購入資料紹介等 体 裁:全24頁、1500部印刷、2色刷り	翌年4月発行	
活用	インターネット活用	・当館ホームページ「学芸ブログ」を始動(週1回更新) ・インスタグラム開始 ・開館日に各種案内をツイッターに毎朝更新	通年
	高校紹介展および回展	大崎管内高校紹介コーナー設置 (実績:8校の紹介ブースを設置、パンフレット資料設置)	7月25日～11月30日

平成30年度 吉野作造記念館指定管理事業(自主事業) 事業報告書

特定非営利活動法人 古川学人

事業名	詳細	時期
市民交流 事業	①GWイベント ・古川高校合唱部コンサート、ランチバッグづくり、 寸劇、他 ・はじめての子ども食堂 (子ども食堂についての理解を深めてもらい、実際に実際にお弁当を 100個無料で振る舞った他、参加者からの意見を収集した。)	①5月4日
	②おおさき古川秋祭りへの参加 ・リオーネ古川の駐車場に当館記念撮影ブースを設置。 ・職員が仮装・吉野夫妻となり市民の方々と 記念撮影をしながらPRLした。	②10月21日
	③クリスマス会 ・マジックショー、オーナメント工作、ハンドベルコンサート、他 (吉野がキリスト教徒であったことからクリスマス会を開催し、 市民交流の場を提供)	③12月16日
	④吉野作造生誕141年、開館24年記念のイベント ・第1回おおさき社会貢献大賞表彰式 ・吉野作造かるた制作発表会 ・記念講演「よみがえる吉野作造精神～社会貢献活動へのいざない」 館長 氏家 仁	④1月27日
	⑤生家跡地イルミネーション(大崎市古川十日町) ・吉野博士が育った場所であることと、誕生日をPRする目的で モニュメントをツリー型にイルミネーションした。 ・生家跡地を知ってもらうための看板を設置。	⑤12月15日～1月29日
サービス 向上事業	①アンケートの実施 (事業ごと及び年度末にアンケートを行い、お客様の声を収集。 要望等については、内部で検討し改善。)	通年
	②友の会事業(4年制の市民大学) ・年会費を納めることによって、各種講座に無料で参加することができる。 ・実績:入学者34名、進級18名	
	③吉野サポーター ・当館の活動を応援するサポーターを募集。 ・加入団体には社名等を各種媒体に掲載。 ・実績:Aコース11社、Bコース9社	
	④休憩ラウンジ活用 ・市民の憩いの場と活用してもらえらるためのサービスを提供。 ・NPO法人ハッピーート大崎との共催により健康増進事業を実施。	
	⑤学習スペース活用 ・個人の学習および研究目的で利用することができる。 ・中学生以上は学生証提示、小学生以下は保護者確認書記入で使用可。	

指定管理
自主事業